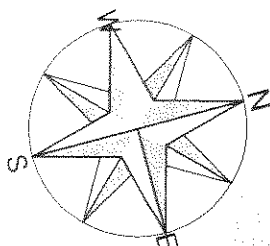


附近見取図



工事場所

住所 大阪府堺市高槻3丁目1-27

凡例

	工事対象建築物を示す
	バリエーション（H=1,600）を示す
	林相本尺幅 W=600を示す ※防音シート張り
	ガードマン
	工事用車進入経路を示す ※現状により鉄板養生、整地等を適宜行うこと
	工事出入口
	クロスゲート H=1.8 W=6.0

特記事項

- ・学校敷地内での工事車両の通行は厳禁とし、工事車両出入口付近は常に禁断すること
- ・本図面における断面、クレーンの進入計画及び配置等の所収計画については参考程度とすること
- （現場踏査の上、再度仮設計画を立案し、監督係員、施設係員と協議を行うこと）
- ・学校行事を優先し、工事をすめること
- ・児童の行動には十分注意すること
- ・学校関係者との連絡を密にすること（工程等）
- ・各関係法規（規制等）を遵守すること（各官庁への申請は、関係者が行うこと）
- ・常に整理、清掃を心掛けること
- ・既存施設を破壊させないこと。万一破壊された場合は関係者の責務で復旧にと
- ・安全管理は随時行うこと（安全監視員の設置等）
- ・各棟教室（8-1、8-2棟）については、夏期休校終了日までに学校運営に支障のない状況まで完了すること
- ・仮設内の既存部分は、養生シート等により養生を行い、工事完了時は清掃の上、施設物品を現状復旧のこと
- ・管理棟（8-1、8-2棟）工事に關しては、9/15までに完成させ、学校側に引き渡すこと
- ・アスベスト等の除去は夏期休校中で終了すること。体育館の耐震補強工事は、アスベスト除去に伴う仮設養生室が復旧完了後に行う。

外部仕上り表

棟番号8-1					
外壁	耐震補強部	現状	モルタル剛毛引きの上アクリルシン吹き付け（撤去）		
	柱	改修	コンクリート打ち放しの上アクリルシン吹き付け（新設）		
巾木	耐震補強部	現状	モルタルコテ押さえ		
		改修	既存のまま		

内部仕上り表

※改修の範囲については短計図、平面詳細図、展開図等を参照のこと					
棟番号	室名	区分	床		
8-1	廊下	現状	防塵塗装（モルタル下地）（既存のまま）		
		改修			
8-1	教室	現状	ナテローリーングラフィック t=18 Q=塗り（木製床相下地）（既存のまま）		
		改修			
8-2					

備品等の移動について

- ① ②への備品、物品等の移動、本工事完了後①へ還元
- ② 室を仮設間仕切（軽鉄下地 PB t=9.5両面貼）新設にて2分割、本工事完了後 撤去
- ③ 現状、ランチェルーム 図書室の備品、物品（テーブル、本棚）等を屋内運動場へ移転、本工事完成後 還元
- ④ 諸室間の物品の移動に伴う運搬費を計上すること。（別図 移動物品表参照）

配置図

S=1:500